

葉山町議会議長 伊東圭介 様

住民の安全検証を目的とした、トウモローランドホテル接続道路における緊急車両の走行テスト及び
防災シミュレーション等の実施を求める陳情書

陳情趣旨

葉山町堀内字葉山 955 番 2 外 7 筆にて着工している株式会社トウモローランドによるホテル建設に関し、我々近隣住民はホテルが開業した後において、万一災害や事故等が発生した場合に、住民の安全が確保されているのかどうか、さらにホテルを利用する外来客への安全対応が担保されているのかどうか、懸念を抱いております。

懸念の理由は、ホテルに入りする為の接続道路の大部分が幅員 4m にも満たない一方通行の道路にあります。

一方通行の狭小道路沿線にホテルが建設されることで、交通量が増え、渋滞が起きることが予想されます。

緊急車両の走行に妨げはないのか、災害発生時の住民や外来客の退避行動に支障はないのか、子供・老人・身障者の避難にも影響はないのか、安全性に疑問を持たざるを得ません。

この故に、住民の安心安全の確保と未然防止の観点から、ホテル建設段階において、緊急車両の走行テスト、及び防災避難のシミュレーション等による検証を早急に実施していただきたい陳情致します。

また併せて、葉山町まちづくり条例第 33 条では、「事業者及び工事施工者は、潤いある都市環境を形成するため、次に掲げる事項について、規則で定める基準に従い、開発事業を行わなければならない。」と規定されており、「(6) 福祉のための都市環境の整備」、「(8) 安全で快適な生活環境の確保」、「(9) 工事施工時の安全の確保等」、福祉と安全に関わる事項が掲げられております。

これらの事項について、議会におかれまして改めてご確認いただき、実際の行政に反映させていただけますよう陳情致します。

陳情理由

トウモローランドホテル開業後に計画される外来車両台数、外来利用客人数について、これまで住民に対して説明がありませんでした。

ホテル開業後の人・車両の交通量が、ホテル接続道路の幅員に見合ったものであるのかどうか、ホテル運営によって道路の渋滞が発生することで、災害・緊急時の緊急車両の走行や退避行動に支障が出ないかどうか、早急の検証確認が必要であると考えております。

議会におかれましては担当課にはたらきかけて下記 1.~3.の検証を進めていただけますよう、お願ひ申し上げます。

1. ホテル接続道路の交通量の把握

- ①計画される開業後の 1 日あたりの来客人数
 - ・宿泊客人数
 - ・その他レストラン等の施設利用の来客人数
 - ②計画される開業後の 1 日あたりの乗り入れ車両台数
 - ・宿泊目的の車両台数
 - ・その他レストラン等の施設利用目的の車両台数
 - ・外部業者の車両台数

(設備メンテナンス、リネン交換、食材搬入、宅急便、ごみ収集等、全ての関係車両を含める)
 - ③1 日あたりの近隣住民の人と車の往来数
 - ④1 日あたりの既存店舗や森戸海岸を訪れる人と車の外来数
- 以上、ホテルに対して外部から出入りする 1 日あたりの人と車の計画値①②を明らかにし、このホテル計画値に対して、1 日あたりの近隣住民の人と車の往来数③、及び 1 日あたりの既存店舗や森戸海岸を訪れる人と車の外来数④、以上の①～④全てを加えたトータルの交通量を算定していただけますようお願い致します。

2. 緊急車両の走行に対する影響性評価テストの実施

上記 1. の総交通量を再現した状況下で、緊急車両の走行テストを実施していただけますようお願い致します。消防、救急共に緊急車両が滞らなく通行できることを、実証していただけますようお願い致します。

3. 災害発生時の安全避難行動のシミュレーション等の実施

上記 1. の総交通量と合わせて、上記 2. の緊急車両の出動を前提とした状況で、災害が発生した際に、住民とホテル客が安全に避難できるのかどうか、シミュレーション等を行って安全性の確保について検証していただけますようお願い申し上げます。

幅員 4m 未満が大部分の接続道路で進められているホテル開発が、果たして安全面において問題がないかどうか、議会にてご審査いただけますよう陳情申し上げます。

何卒宜しくお願い致します。

令和 5 年 8 月 29 日

